

地域とともに

がんばろう!東北

お問い合わせは  
国土交通省  
東北地方整備局  
三陸国道事務所  
地域づくり相談室まで

# 三陸国道

〒027-0029  
宮古市藤の川4の1  
tel 0193-62-1711  
fax 0193-62-5326

三陸国道事務所のホームページ及びさんこく携帯サイトは



で検索出来ます。



## 三陸沿岸道路の『即年着工』起工式を開催 ～県内における三陸沿岸道路新規事業区間で初の工事着手～

平成24年11月18日(日)の午前11時から、宮古市千徳第14地割にて三陸沿岸道路の一部を構成する宮古中央～田老間(延長21km)の「即年着工」起工式を開催(主催:国土交通省三陸国道事務所・岩手県・宮古市)しました。

三陸国道事務所が事業する三陸沿岸道路は、平成23年度第3次補正予算にて新規事業化された区間で、復興のリーディングプロジェクトとして1日も早い開通を目指し、地域一体となって事業を進めております。県内における三陸沿岸道路の新規事業化区間(9区間122km)において、初めての工事着手「即年着工」となりました。



東北地方整備局徳山局長あいさつ



宮古市山本市長あいさつ

当日は雨が降る肌寒い中、関係機関から多数ご参加頂き、国土交通省東北地方整備局徳山局長が、「『即年着工』という、一年で着工までこぎつけた。一年という短期間での着工はいまだかつて無いこと。県、市、そして地元の皆様方、一丸となった結果。心から御礼申し上げます。全線開通まで皆様方と一緒に一日も早い開通を進め、ご当地の復興と繁栄をお支えしたい」と挨拶致しました。



工藤所長の事業経過報告

宮古市山本市長からは「被災した地域にとって見える形で復興が進められているのは、明日への希望に繋がるし、一日も早く三陸沿岸道路が完成し、その先に見える地域の復興、形ある発展を目指して行きたい」との挨拶を頂きました。

三陸国道事務所工藤所長からの事業経過報告を経て、被災地の1日も早い復興と工事の安全、早期完成を祈念し、鍬入れを行いました。

式典後に、岩手県立宮古水産高等学校太鼓部の学生10名が、三陸地域の復興を願ったメッセージを添えて、伝統ある「宮水太鼓」を披露してくれました。

参列者は、迫力ある「宮水太鼓」に感動していました。



鍬入れを行う宮古市山本市長



宮古水産高校生から  
復興に向けてのメッセージ



迫力ある演奏を披露してくれた「宮水太鼓」

その後、地域からの応援メッセージとして、「明日を拓く宮古の道女性の会」伊藤牧子会長から、三陸沿岸の道路に対する熱い思いがこもったメッセージを頂き、式典に参加した方や宮古水産高校生へ、宮古の名産である秋刀魚を使った「すりみ汁」を振る舞って頂きました。

雨が降る寒い中、参列者は温かいすりみ汁を美味しく頂き、宮古の味を楽しんでおりました。



「明日を拓く宮古の道女性の会」  
伊藤会長あいさつ



「明日を拓く宮古の道女性の会」から  
「秋刀魚のすりみ汁」のお振る舞い